

もくじ

- ・ ゆきおんな

ゆきおんな

げんさく： にほんのむかしばなし

イラスト： かわの まほ

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

むかし むかし、みのきち という、
わかい てっぽううちが いました。

みのきちは いつも、
ちちおやの しげさくと いっしょに、
てっぽうをもって やまに のぼっていました。

ある、ふゆのひのこと。

ふたりは いつものように、
てっぽうをかついで やまに はいりました。

そのひは あさから ゆきが ふっていて、
そのゆきも、じかんと ともに
どんどん つよくなってきました。

ゆきと かぜで めのまえが まっしろになり、
ふたりは めずらしく、
みちに まよってしまいました。



5

しばらく やまのなかを さまよっていた
ふたりは、やがて ふるい やまごやを
みつけました。

「おお、たすかった。きょうは ここで やすもう」

「はい、おっとう」

ふたりは よほど つかれていたのか、
こやに はいって よこになったとたん、
すぐに ふかく ねむりこんでしまいました。

